

広報誌「ようてい」の歩み 201号～300号編

広報誌300号
(2022年5月)



広報誌201号
(2014年2月)



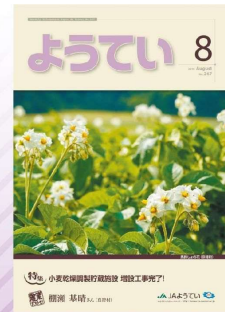
広報誌227号
(2016年4月)

人参集出荷選別施設が3月24日に完成！既存の選別機能力より日量130t多い日量280tを処理できるPKコンベア式選別機や、品質の安定維持に繋がる真空予冷機械等を備えた施設！今でも毎年大活躍しています！



広報誌232号
(2016年9月)

JAようてい設立20周年の記念すべき「第20回JAようてい農業祭」特集！コロナ禍で2年連続開催中止となっている農業祭ですが、また皆さまにお会いできる機会をととても楽しみにしております！

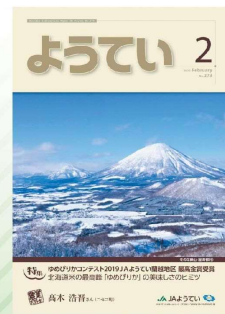


広報誌267号
(2019年8月)

小麦乾燥調製貯蔵施設の増設工事が7月1日に完了！この工事により、それまで生産者の意向面積に対応できなかった状況から、より多くの受入れを可能にし、小麦の品質向上や生産者所得の向上を図りました！

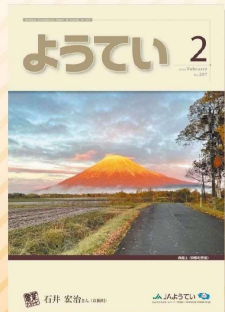
広報誌273号
(2020年2月)

ゆめぴりかコンテスト2019で、JAようてい蘭越地区が最高金賞を受賞！各産地から生産技術やおいしさを競うコンテストで最高金賞に輝いた非常に喜ばしいニュースでした！



広報誌297号
(2022年2月)

表紙の「赤富士」がとてもきれいな広報誌297号！広報誌をご覧いただいた方から「表紙がスバラシイ！」とたくさんコメントをいただきました。



広報誌292号
(2021年9月)

SDGsコーナー最終回！2030年までに達成する17の目標について毎月連載で274号（2020年3月）より掲載しておりました！



広報誌担当者より



日頃より広報誌「ようてい」をご愛読いただき、心より感
 発刊となりました。毎月実施している「パズル！頭の体
 だいており、皆さまからのご意見やご感想は広報誌の
 面を通して、組合員の皆さまをはじめ、多くの方々にJA

謝申し上げます。広報誌「ようてい」は、第1号発刊の1997年3月より約25年間、皆さまに読んでいただき、今号で300号の
 操」コーナーや、昨年10月号よりスタートした「ほっと一息！掲示板」コーナーの抽選では、多くの方々からのご応募をい
 作成はもちろんのこと、日頃の業務におきましてとても励みとなっております。いつもありがとうございます！今後も、誌
 ようていをより一層身近に感じていただけるよう取り組んで参りますので、今後ともよろしくお願い申し上げます！